

## 6. 再犯防止推進事業について

犯罪や非行をした人が、犯罪等を繰り返してしまうことを防止し、安全で安心して暮らせる社会を実現するため、平成 28 年に再犯の防止等の推進に関する法律が施行されました。

再犯をしてしまう人の中には、適切な福祉的支援等を受けられれば、再犯に及ばずに、社会で暮らしていくことができる人もいます。

静岡市では、令和 2 年度に「静岡市再犯防止推進計画」を策定し、福祉的支援等を必要とする人に、支援が確実に結び付くよう、国、民間団体等と連携して切れ目のない支援等を行っています。

「再犯」：犯罪等をした人が、再び犯罪等をする事。

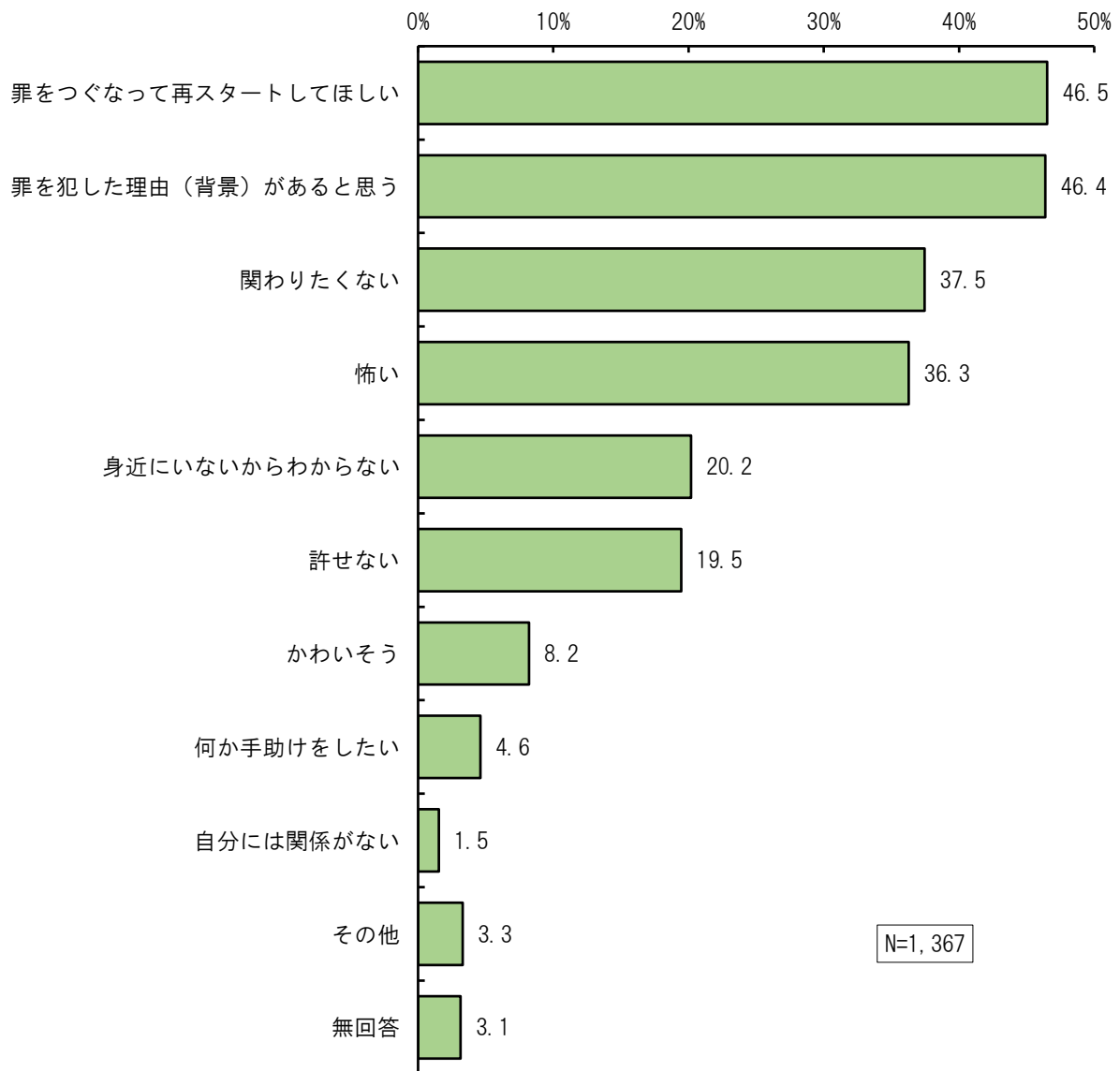
「再犯防止」：犯罪等をした人が立ち直り、再犯しないようにすること。

1 犯罪や非行をした人に対するイメージ.....	112
2 再犯者の割合に対する認知度.....	114
3 再犯防止に取り組む人・団体等の認知度	
3-1 保護司の認知度.....	115
3-2 更生保護施設の認知度.....	116
3-3 協力雇用主の認知度.....	117
3-4 更生保護女性会の認知度.....	118
3-5 BBS会の認知度.....	119
3-6 教誨師(きょうかいし)の認知度.....	120
3-7 少年補導員の認知度.....	121
3-8 静岡市よりそい支援員の認知度.....	122
3-9 ダルクの認知度.....	123
4 再犯防止を推進するために有効な取組.....	124
5 犯罪をした人の立ち直りについての協力意向.....	126
5-1 協力したい形式.....	127
5-2 協力したくない理由.....	129

## 6. 再犯防止推進事業について

問1 犯罪や非行をした人に対してどのようなイメージを持っていますか。  
(〇はいくつでも)

犯罪や非行をした人に対して持っているイメージについては、「罪をつぐなって再スタートしてほしい」46.5%と最も多く、次いで「罪を犯した理由（背景）があると思う」46.4%、「関わりたくない」37.5%、「怖い」36.3%、「身近にいないからわからない」20.2%となっています。



Ⅱ 調査結果【6. 再犯防止推進事業について】

単位：（％）

		調査数（人）	罪をつぐなうって再スタートしてほしい	罪を犯した理由（背景）があると思う	関わりたくない	怖い	身近にいないからわからない	許せない	かわいそう	何か手助けをしたい	自分には関係がない	その他	無回答
全体		1,367	46.5	46.4	37.5	36.3	20.2	19.5	8.2	4.6	1.5	3.3	3.1
性別	男性	585	42.6	43.6	41.0	27.4	19.0	20.9	8.0	2.9	1.9	4.4	2.9
	女性	745	50.1	48.9	35.0	43.5	21.5	18.4	8.6	5.6	1.1	2.1	3.0
年代別	10代	13	30.8	53.8	38.5	53.8	7.7	38.5	23.1	7.7	0.0	0.0	0.0
	20代	95	32.6	51.6	44.2	48.4	15.8	22.1	9.5	2.1	6.3	1.1	0.0
	30代	124	33.9	43.5	62.9	47.6	12.1	26.6	15.3	4.8	1.6	4.0	0.8
	40代	214	39.7	44.9	48.1	46.3	14.5	21.5	7.0	4.2	0.9	6.1	0.9
	50代	240	41.7	50.4	40.0	36.3	23.8	17.1	6.7	4.2	0.4	3.8	0.4
	60代	243	54.3	45.7	37.0	34.2	21.0	14.8	7.4	2.5	2.1	2.9	1.2
	70代以上	421	55.8	45.6	21.9	25.4	24.7	19.0	7.4	6.4	1.0	2.1	7.6
行政区別	葵区	500	47.4	46.0	34.4	35.2	20.2	18.4	6.2	5.0	1.0	3.6	2.0
	駿河区	385	44.7	47.0	41.0	35.3	22.3	18.2	11.4	3.9	2.3	2.9	3.1
	清水区	463	47.5	46.9	38.0	37.6	18.8	21.6	7.8	4.3	1.3	3.2	3.7

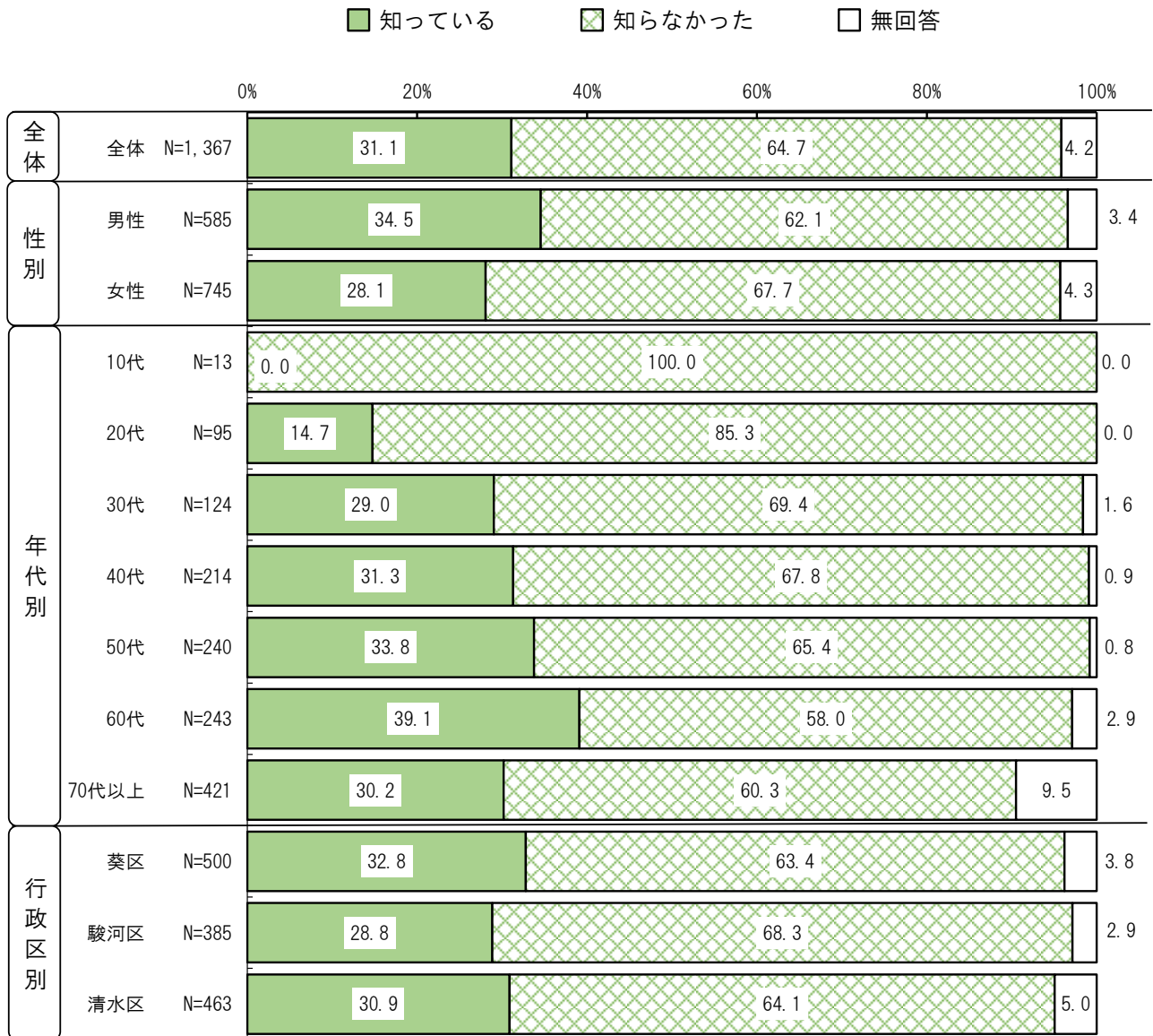
性別でみると、男性と女性では順位が異なり、男性は「罪を犯した理由（背景）があると思う」43.6%、「罪をつぐなうって再スタートしてほしい」42.6%、「関わりたくない」41.0%の順になっています。女性は「罪をつぐなうって再スタートしてほしい」50.1%、「罪を犯した理由（背景）があると思う」48.9%、「怖い」43.5%の順になっています。

年代別でみると、「罪をつぐなうって再スタートしてほしい」は70代以上55.8%、60代54.3%、50代41.7%の順になっています。

行政区別でみると、「罪をつぐなうって再スタートしてほしい」は清水区47.5%、葵区47.4%、駿河区44.7%の順になっています。

問2 犯罪をして検挙される人の数は年々減っていますが、半分近くの人が過去にも検挙されたことがある人ということを知っていますか。  
 (令和2年静岡市 検挙人数1,017人のうち499人が再犯者 割合では49.1%)  
 (〇は1つ)

犯罪をした人の半分近くの人が過去にも検挙されたことがある人ということを知っているかについては、「知っている」31.1%、「知らなかった」64.7%となっています。



性別でみると、「知っている」は男性34.5%、女性28.1%となっています。  
 年代別でみると、「知っている」は60代39.1%、50代33.8%、40代31.3%の順になっています。  
 行政区別でみると、「知っている」は葵区32.8%、清水区30.9%、駿河区28.8%の順になっています。

問3 再犯防止には、次のような人や団体、施設等が協力しています。

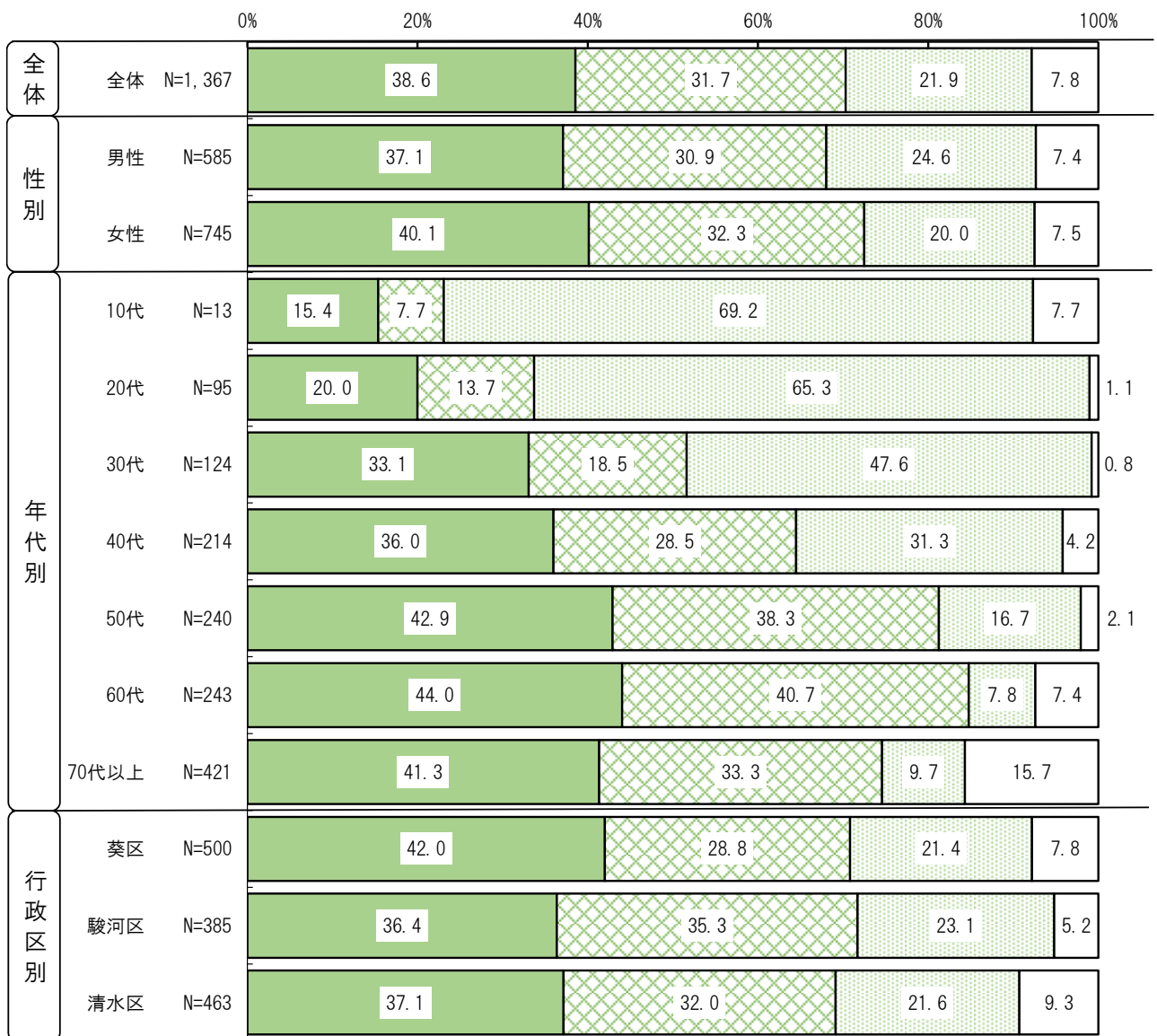
人や団体、施設等について、どの程度知っていますか。(○は1つ)

1. 保護司(犯罪や非行をした人の立ち直りを支える民間ボランティア。保護観察の中で指導や支援を行い、社会の中で更生を図る。)

保護司について知っているかについては、「名前も活動内容も知っている」38.6%と最も多く、次いで「名前は知っているが、活動内容は知らない」31.7%、「名前も活動内容も知らない」21.9%となっています。

また、『知っている』(「名前も活動内容も知っている」+「名前は知っているが、活動内容は知らない」)は70.3%となっています。

■ 名前も活動内容も知っている    ▨ 名前は知っているが、活動内容は知らない    ▩ 名前も活動内容も知らない    □ 無回答



性別でみると、『知っている』(「名前も活動内容も知っている」+「名前は知っているが、活動内容は知らない」)は男性68.0%、女性72.4%となっています。

年代別でみると、『知っている』は60代84.7%、50代81.2%、70代以上74.6%の順になっています。

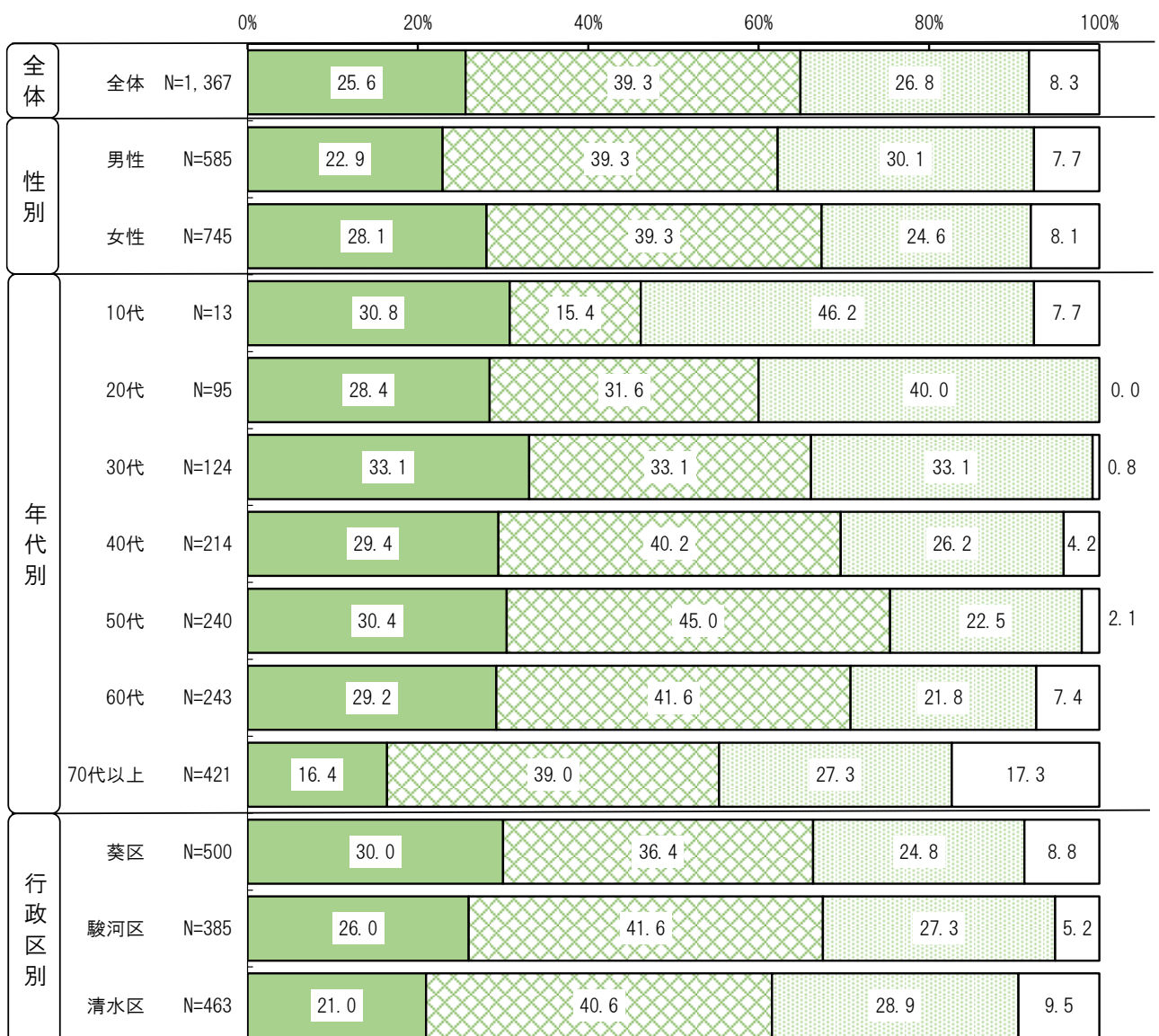
行政区別でみると、『知っている』は駿河区71.7%、葵区70.8%、清水区69.1%の順になっています。

問3 再犯防止には、次のような人や団体、施設等が協力しています。  
 人や団体、施設等について、どの程度知っていますか。(〇は1つ)  
 2. 更生保護施設(出所してすぐに自立した生活をするのが難しい人たちに、一定期間、  
 宿泊場所や食事を提供する民間の施設)

更生保護施設について知っているかについては、「名前は知っているが、活動内容は知らない」39.3%と最も多く、次いで「名前も活動内容も知らない」26.8%、「名前も活動内容も知っている」25.6%となっています。

また、『知っている』(「名前も活動内容も知っている」+「名前は知っているが、活動内容は知らない」)は64.9%となっています。

■ 名前も活動内容も知っている    ▨ 名前は知っているが、活動内容は知らない    ▩ 名前も活動内容も知らない    □ 無回答



性別でみると、『知っている』(「名前も活動内容も知っている」+「名前は知っているが、活動内容は知らない」)は男性62.2%、女性67.4%となっています。

年代別でみると、『知っている』は50代75.4%、60代70.8%、40代69.6%の順になっています。

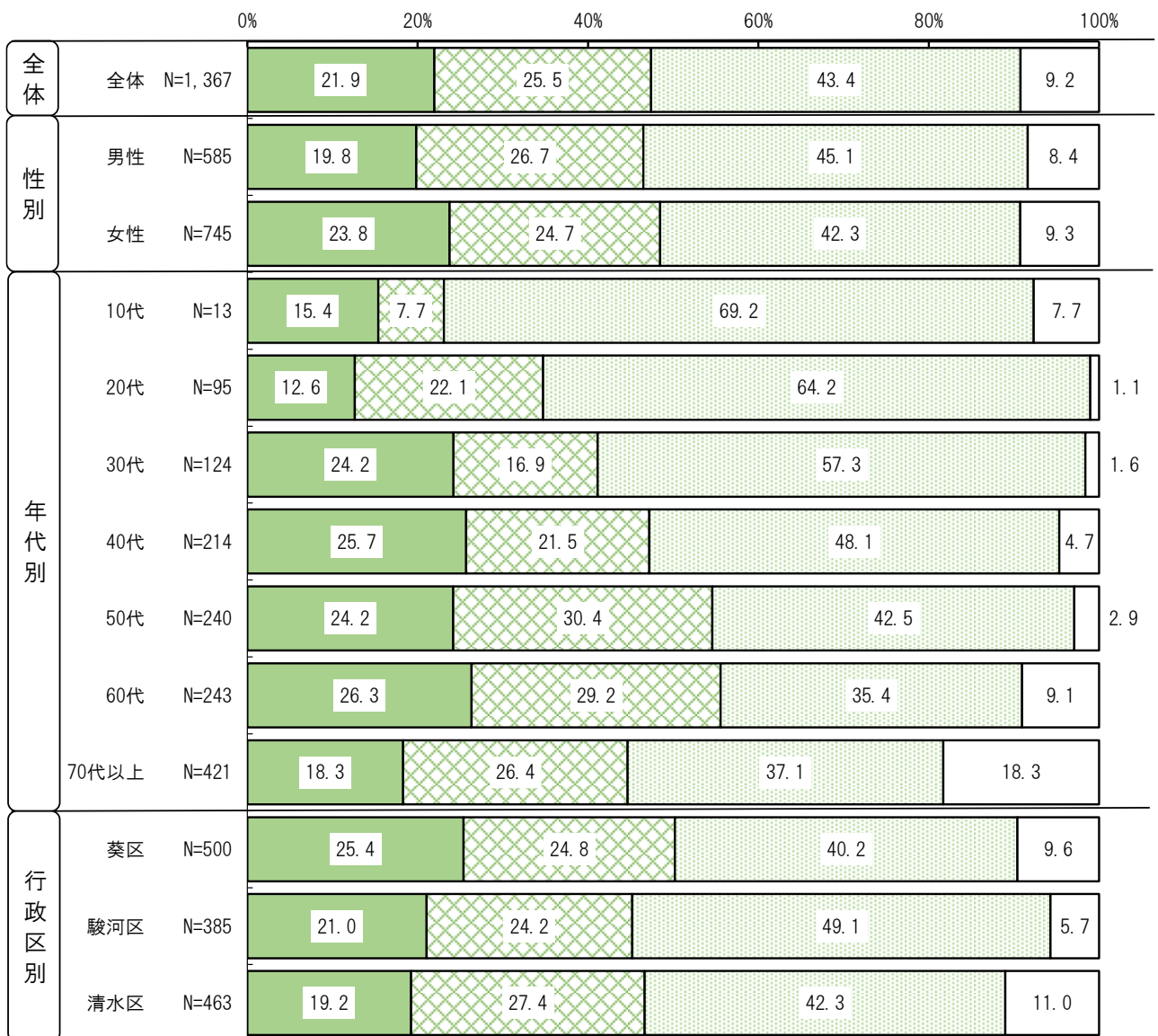
行政区別でみると、『知っている』は駿河区67.6%、葵区66.4%、清水区61.6%の順になっています。

問3 再犯防止には、次のような人や団体、施設等が協力しています。  
 人や団体、施設等について、どの程度知っていますか。(○は1つ)  
 3. 協力雇用主(犯罪や非行をした人の自立や社会復帰を応援するため、犯罪や非行をした人を積極的に雇用しようとする民間の事業主)

協力雇用主について知っているかについては、「名前も活動内容も知らない」43.4%と最も多く、次いで「名前は知っているが、活動内容は知らない」25.5%、「名前も活動内容も知っている」21.9%となっています。

また、『知っている』(「名前も活動内容も知っている」+「名前は知っているが、活動内容は知らない」)は47.4%となっています。

■ 名前も活動内容も知っている    ▨ 名前は知っているが、活動内容は知らない    ▩ 名前も活動内容も知らない    □ 無回答



性別でみると、『知っている』(「名前も活動内容も知っている」+「名前は知っているが、活動内容は知らない」)は男性46.5%、女性48.5%となっています。

年代別でみると、『知っている』は60代55.5%、50代54.6%、40代47.2%の順になっています。

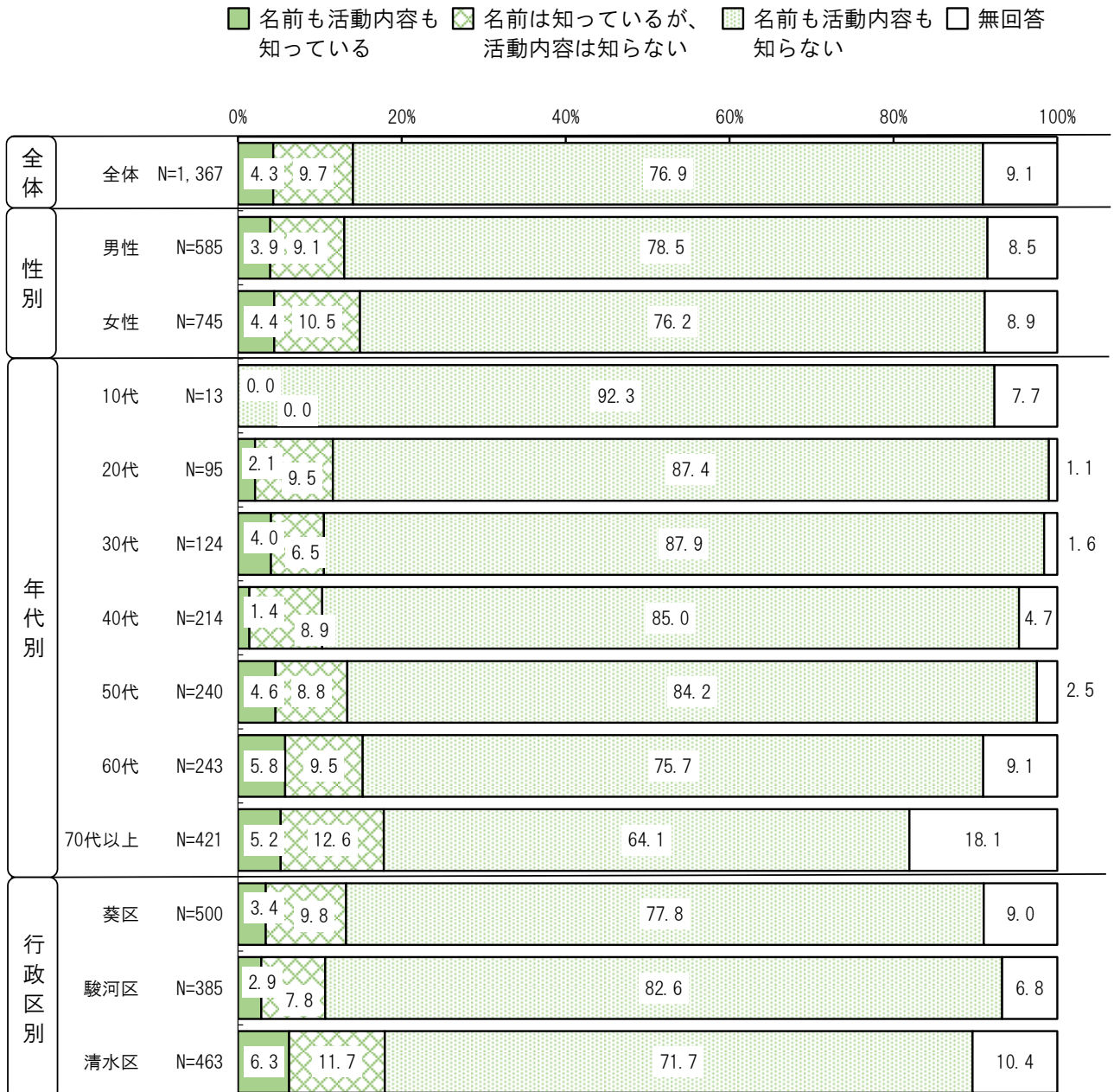
行政区別でみると、『知っている』は葵区50.2%、清水区46.6%、駿河区45.2%の順になっています。



問3 再犯防止には、次のような人や団体、施設等が協力しています。  
 人や団体、施設等について、どの程度知っていますか。(〇は1つ)  
 4. 更生保護女性会(犯罪や非行をした人の更生を支援する女性のボランティア団体)

更生保護女性会について知っているかについては、「名前も活動内容も知らない」76.9%と最も多く、次いで「名前は知っているが、活動内容は知らない」9.7%、「名前も活動内容も知っている」4.3%となっています。

また、『知っている』(「名前も活動内容も知っている」+「名前は知っているが、活動内容は知らない」)は14.0%となっています。



性別でみると、『知っている』(「名前も活動内容も知っている」+「名前は知っているが、活動内容は知らない」)は男性13.0%、女性14.9%となっています。

年代別でみると、『知っている』は70代以上17.8%、60代15.3%、50代13.4%の順になっています。

行政区別でみると、『知っている』は清水区18.0%、葵区13.2%、駿河区10.7%の順になっています。



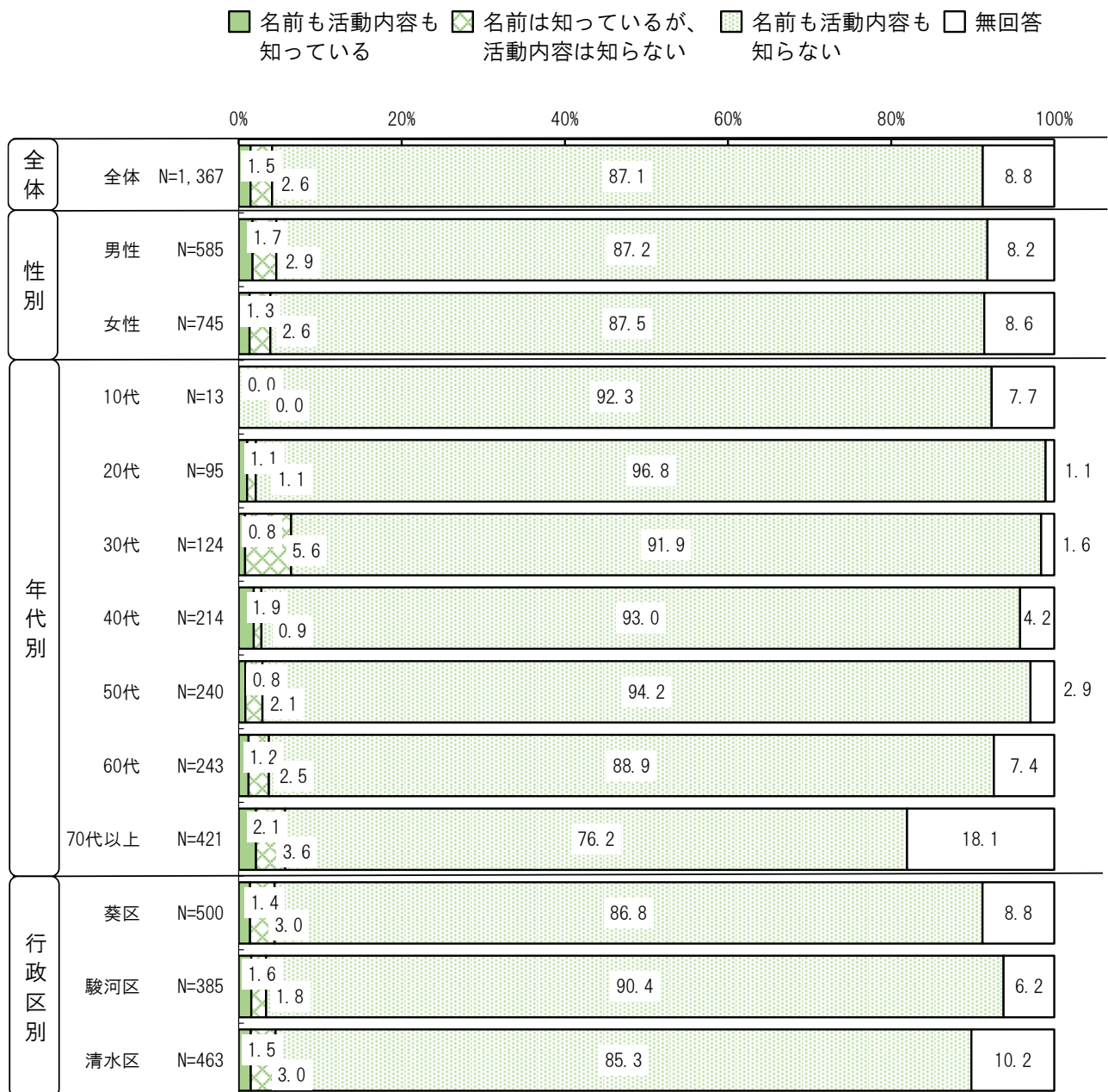
問3 再犯防止には、次のような人や団体、施設等が協力しています。

人や団体、施設等について、どの程度知っていますか。(○は1つ)

5. BBS会 (Big Brothers and Sisters Movementの略。様々な問題を抱える少年と、兄や姉のような身近な存在として接しながら、少年が健全に成長していくのを支援する青年ボランティア団体)

BBS会について知っているかについては、「名前も活動内容も知らない」87.1%と最も多く、次いで「名前は知っているが、活動内容は知らない」2.6%、「名前も活動内容も知っている」1.5%となっています。

また、『知っている』（「名前も活動内容も知っている」+「名前は知っているが、活動内容は知らない」）は4.1%となっています。



性別でみると、『知っている』（「名前も活動内容も知っている」+「名前は知っているが、活動内容は知らない」）は男性4.6%、女性3.9%となっています。

年代別でみると、『知っている』は30代6.4%、70代以上5.7%、60代3.7%の順になっています。

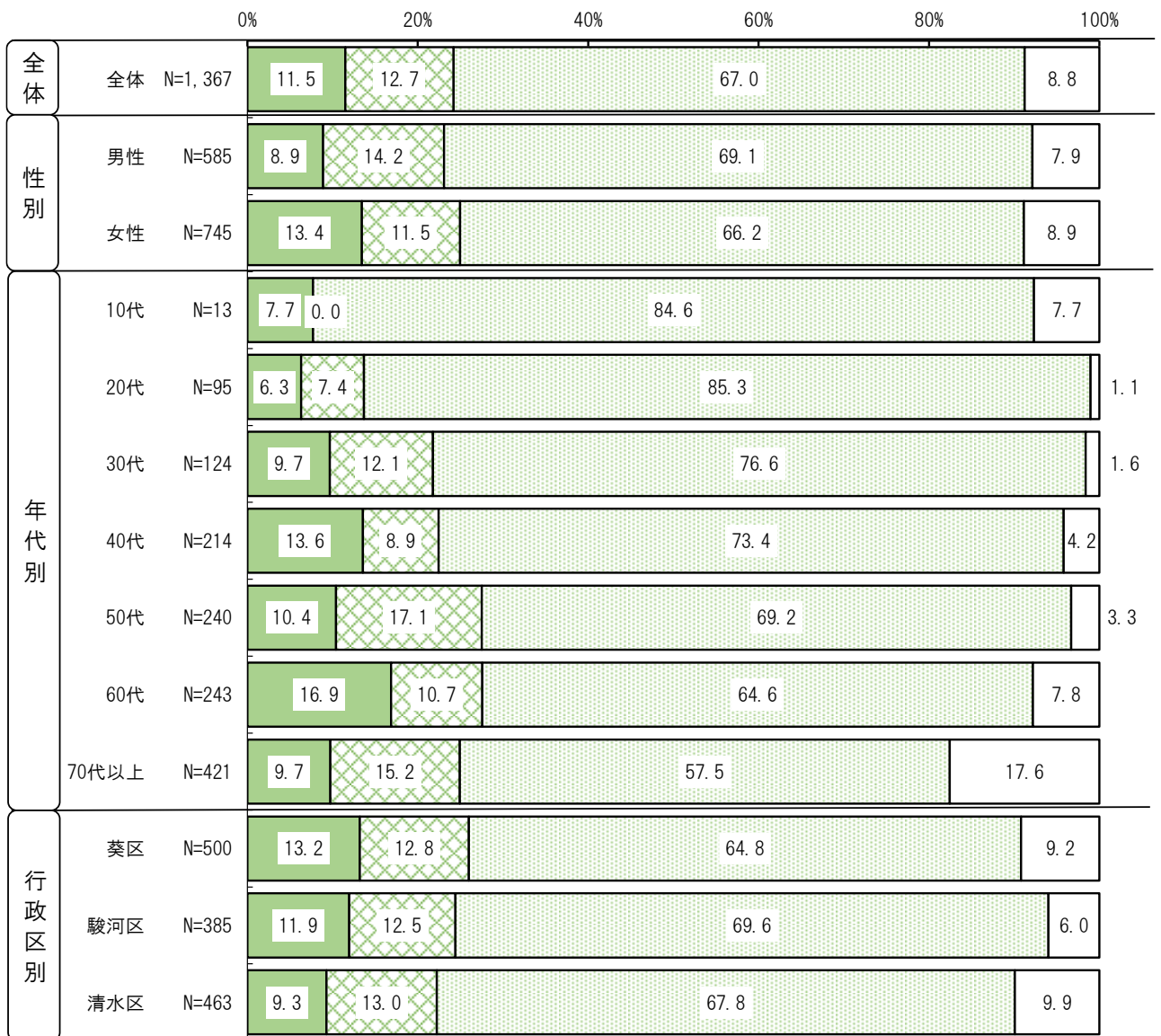
行政区別でみると、『知っている』は清水区4.5%、葵区4.4%、駿河区3.4%の順になっています。

問3 再犯防止には、次のような人や団体、施設等が協力しています。  
 人や団体、施設等について、どの程度知っていますか。(〇は1つ)  
 6. 教誨師(きょうかいし) (刑務所や少年院で受刑者等に、過ちを悔い改めさせ、改心に導く宗教家)

教誨師(きょうかいし)について知っているかについては、「名前も活動内容も知らない」67.0%と最も多く、次いで「名前は知っているが、活動内容は知らない」12.7%、「名前も活動内容も知っている」11.5%となっています。

また、『知っている』(「名前も活動内容も知っている」+「名前は知っているが、活動内容は知らない」)は24.2%となっています。

名前も活動内容も知っている
  名前は知っているが、活動内容は知らない
  名前も活動内容も知らない
  無回答



性別でみると、『知っている』(「名前も活動内容も知っている」+「名前は知っているが、活動内容は知らない」)は男性23.1%、女性24.9%となっています。

年代別でみると、『知っている』は60代27.6%、50代27.5%、70代以上24.9%の順になっています。

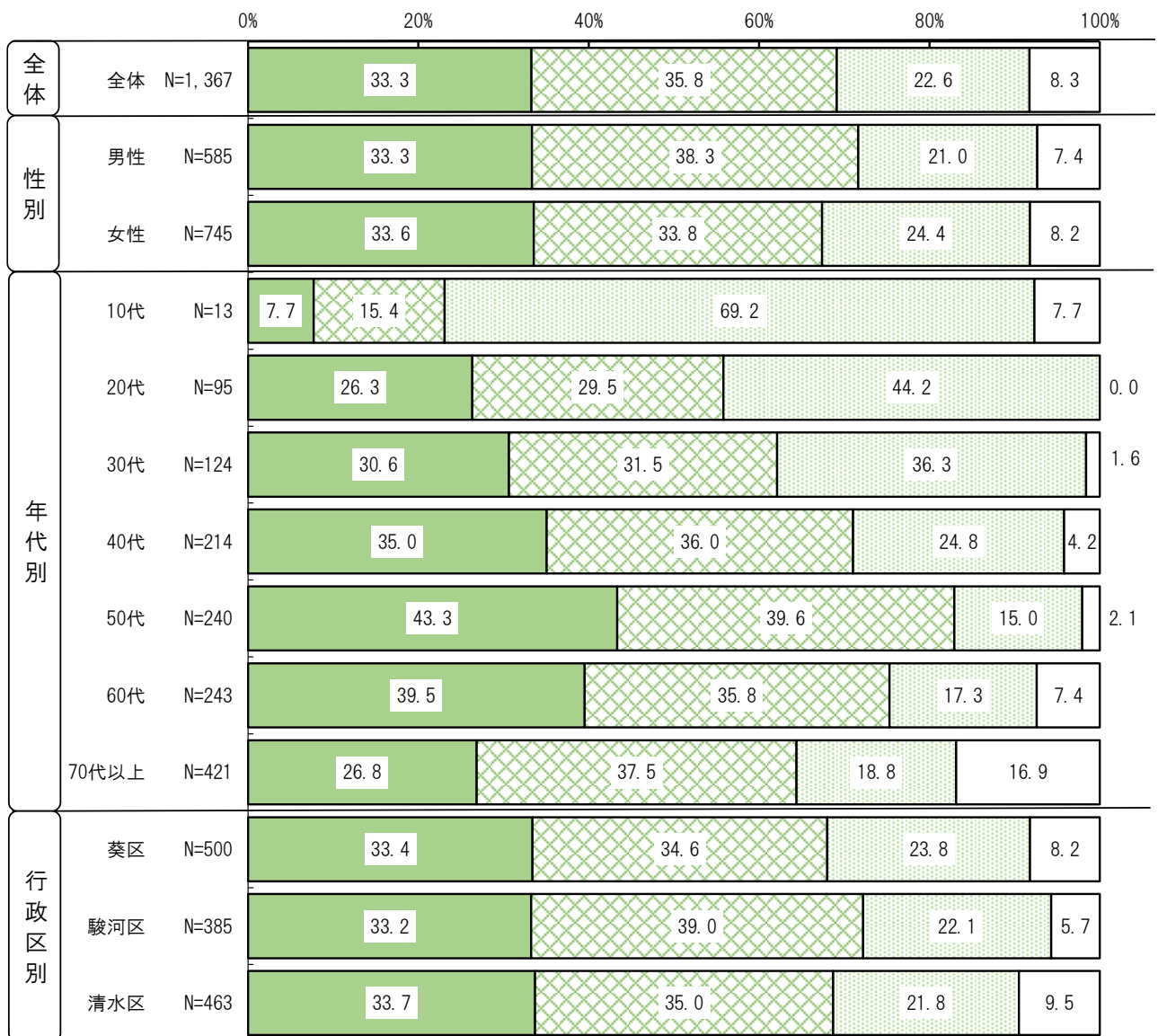
行政区別でみると、『知っている』は葵区26.0%、駿河区24.4%、清水区22.3%の順になっています。

問3 再犯防止には、次のような人や団体、施設等が協力しています。  
 人や団体、施設等について、どの程度知っていますか。(○は1つ)  
 7. 少年補導員(警察から委嘱を受け、地域における街頭補導活動等、非行防止活動を行うボランティア)

少年補導員について知っているかについては、「名前は知っているが、活動内容は知らない」35.8%と最も多く、次いで「名前も活動内容も知っている」33.3%、「名前も活動内容も知らない」22.6%となっています。

また、『知っている』(「名前も活動内容も知っている」+「名前は知っているが、活動内容は知らない」)は69.1%となっています。

■ 名前も活動内容も知っている    ▨ 名前は知っているが、活動内容は知らない    ▩ 名前も活動内容も知らない    □ 無回答



性別でみると、『知っている』(「名前も活動内容も知っている」+「名前は知っているが、活動内容は知らない」)は男性71.6%、女性67.4%となっています。

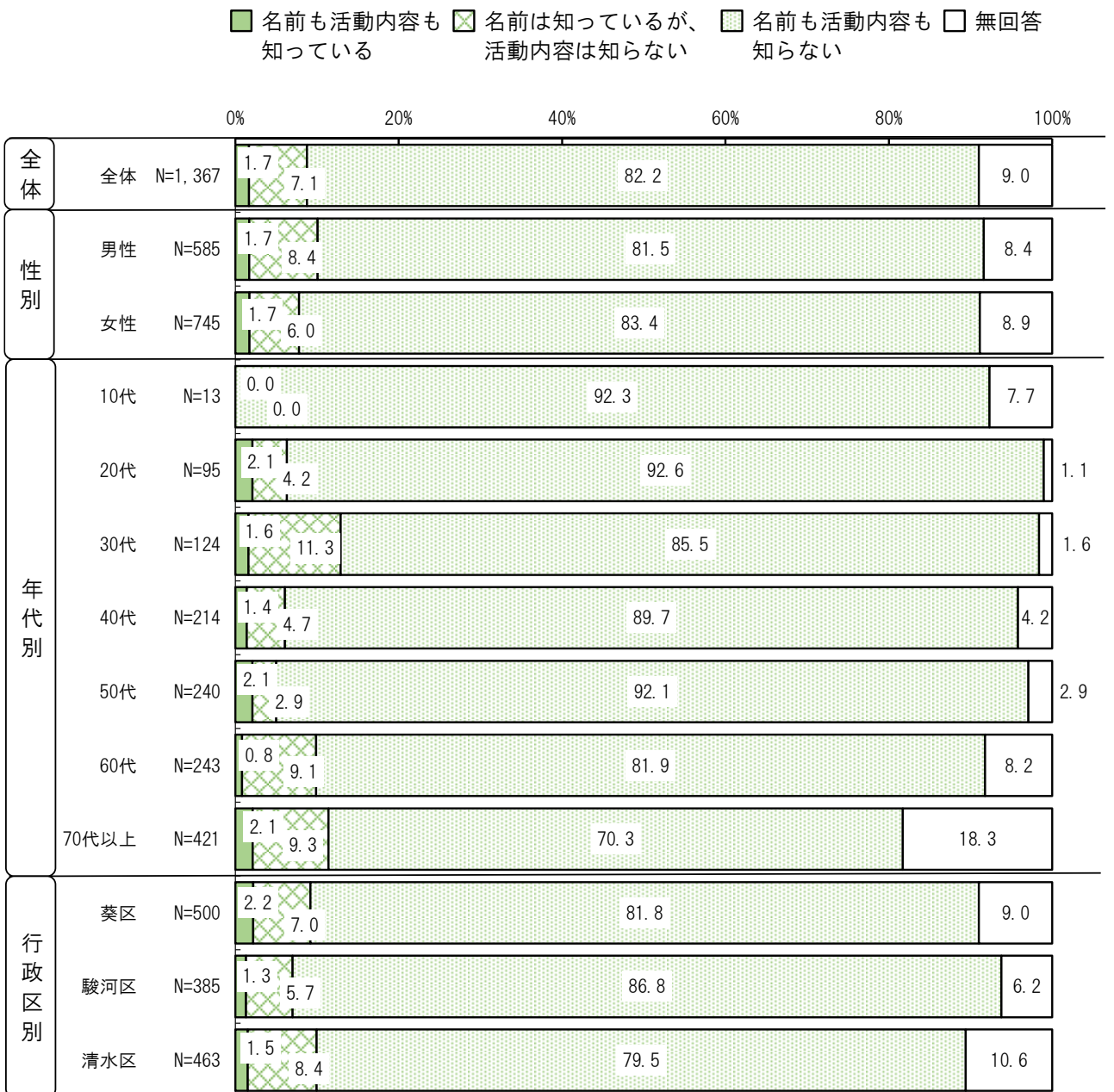
年代別でみると、『知っている』は50代82.9%、60代75.3%、40代71.0%の順になっています。

行政区別でみると、『知っている』は駿河区72.2%、清水区68.7%、葵区68.0%の順になっています。

問3 再犯防止には、次のような人や団体、施設等が協力しています。  
 人や団体、施設等について、どの程度知っていますか。(〇は1つ)  
 8. 静岡市よりそい支援員（保護観察等がつかない満期出所者や起訴猶予処分になった人が、行政の窓口等に申請手続を行う際に、付添いを行う市民ボランティア）

静岡市よりそい支援員について知っているかについては、「名前も活動内容も知らない」82.2%と最も多く、次いで「名前は知っているが、活動内容は知らない」7.1%、「名前も活動内容も知っている」1.7%となっています。

また、『知っている』（「名前も活動内容も知っている」+「名前は知っているが、活動内容は知らない」）は8.8%となっています。



性別でみると、『知っている』（「名前も活動内容も知っている」+「名前は知っているが、活動内容は知らない」）は男性10.1%、女性7.7%となっています。

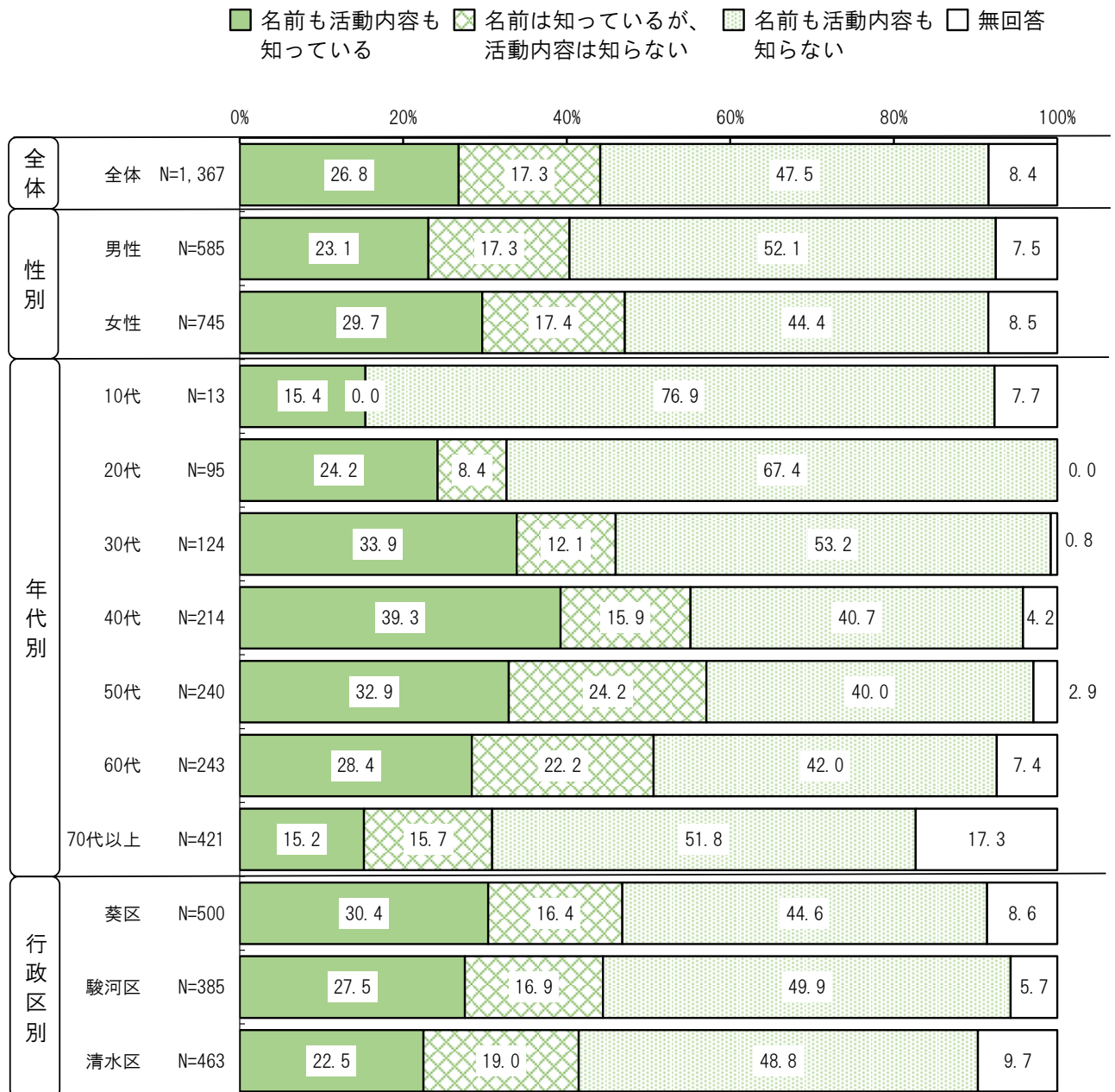
年代別でみると、『知っている』は30代12.9%、70代以上11.4%、60代9.9%の順になっています。

行政区別でみると、『知っている』は清水区9.9%、葵区9.2%、駿河区7.0%の順になっています。

問3 再犯防止には、次のような人や団体、施設等が協力しています。  
 人や団体、施設等について、どの程度知っていますか。(○は1つ)  
 9. ダルク(覚せい剤やドラッグなどの薬物依存から回復し、社会に復帰したい人達の手助けをするリハビリ施設)

ダルクについて知っているかについては、「名前も活動内容も知らない」47.5%と最も多く、次いで「名前も活動内容も知っている」26.8%、「名前は知っているが、活動内容は知らない」17.3%となっています。

また、『知っている』(「名前も活動内容も知っている」+「名前は知っているが、活動内容は知らない」)は44.1%となっています。



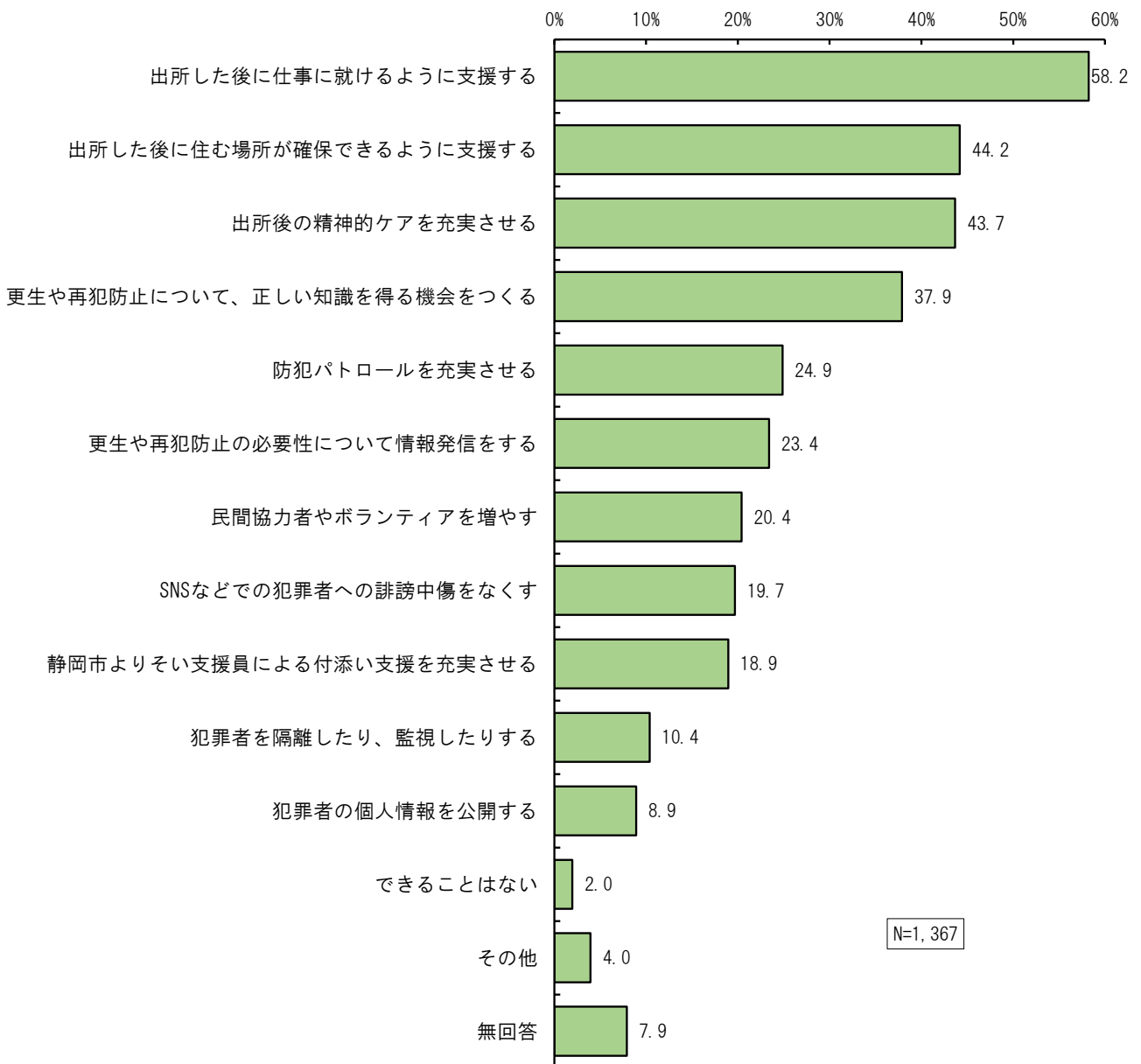
性別でみると、『知っている』(「名前も活動内容も知っている」+「名前は知っているが、活動内容は知らない」)は男性40.4%、女性47.1%となっています。

年代別でみると、『知っている』は50代57.1%、40代55.2%、60代50.6%の順になっています。

行政区別でみると、『知っている』は葵区46.8%、駿河区44.4%、清水区41.5%の順になっています。

問4 国や地方公共団体は、毎年7月を「再犯防止啓発月間」として定め、再犯防止推進に関する広報・啓発活動等の取組をしています。  
 再犯防止を推進するために有効な取組は何だと思えますか。  
 (〇はいくつでも)

再犯防止を推進するために有効な取組については、「出所した後に仕事に就けるように支援する」58.2%と最も多く、次いで「出所した後に住む場所が確保できるように支援する」44.2%、「出所後の精神的ケアを充実させる」43.7%、「更生や再犯防止について、正しい知識を得る機会をつくる」37.9%、「防犯パトロールを充実させる」24.9%となっています。  
 また、「できることはない」は2.0%となっています。





Ⅱ 調査結果【6. 再犯防止推進事業について】

単位：（％）

		調査数（人）	出所した後に仕事に就けるように支援する	出所した後に住む場所が確保できるように支援する	出所後の精神的ケアを充実させる	更生や再犯防止について、正しい知識を得る機会をつくる	防犯パトロールを充実させる	更生や再犯防止の必要性について情報発信をする	民間協力者やボランティアを増やす	SNSなどでの犯罪者への誹謗中傷をなくす	静岡県よりそい支援員による付添い支援を充実させる	犯罪者を隔離したり、監視したりする	犯罪者の個人情報を公開する	できることはない	その他	無回答
全体		1,367	58.2	44.2	43.7	37.9	24.9	23.4	20.4	19.7	18.9	10.4	8.9	2.0	4.0	7.9
性別	男性	585	55.6	42.4	36.6	32.8	24.3	23.6	21.5	15.6	14.0	12.3	13.0	2.4	4.4	6.8
	女性	745	60.9	46.0	49.4	41.7	25.6	23.5	19.7	23.1	22.7	9.0	5.9	1.5	3.5	8.1
年代別	10代	13	23.1	15.4	38.5	15.4	30.8	30.8	23.1	15.4	7.7	0.0	15.4	0.0	0.0	7.7
	20代	95	51.6	34.7	41.1	35.8	31.6	26.3	17.9	20.0	16.8	14.7	7.4	2.1	6.3	0.0
	30代	124	50.8	42.7	46.8	36.3	31.5	25.0	23.4	19.4	16.1	25.8	16.1	1.6	1.6	1.6
	40代	214	57.9	43.5	41.1	35.0	28.5	22.4	18.2	16.4	15.4	15.9	13.6	2.8	7.0	3.7
	50代	240	60.8	45.8	44.2	42.9	27.1	27.1	20.4	20.4	17.1	11.7	12.5	2.1	2.9	2.1
	60代	243	63.8	48.1	48.1	42.4	24.7	23.0	20.6	21.8	20.2	4.5	7.4	2.9	4.9	6.2
	70代以上	421	58.7	44.7	42.8	35.9	18.8	21.4	21.6	20.2	22.8	5.5	3.8	1.2	2.9	16.9
行政区別	葵区	500	59.6	43.8	47.0	41.2	22.6	27.0	19.6	23.4	18.8	8.8	7.0	2.4	3.0	7.8
	駿河区	385	56.1	43.1	41.8	34.0	27.0	19.5	20.5	14.5	19.7	11.7	12.5	1.3	4.7	6.5
	清水区	463	59.2	45.6	42.1	37.8	25.9	23.3	21.4	20.3	18.4	11.2	8.0	2.2	4.5	8.2

性別でみると、「出所した後に仕事に就けるように支援する」は男性55.6%、女性60.9%となっています。

年代別でみると、「出所した後に仕事に就けるように支援する」は60代63.8%、50代60.8%、70代以上58.7%の順になっています。「出所した後に住む場所が確保できるように支援する」は60代48.1%、50代45.8%、70代以上44.7%の順になっています。「出所後の精神的ケアを充実させる」は60代48.1%、30代46.8%、50代44.2%の順になっています。

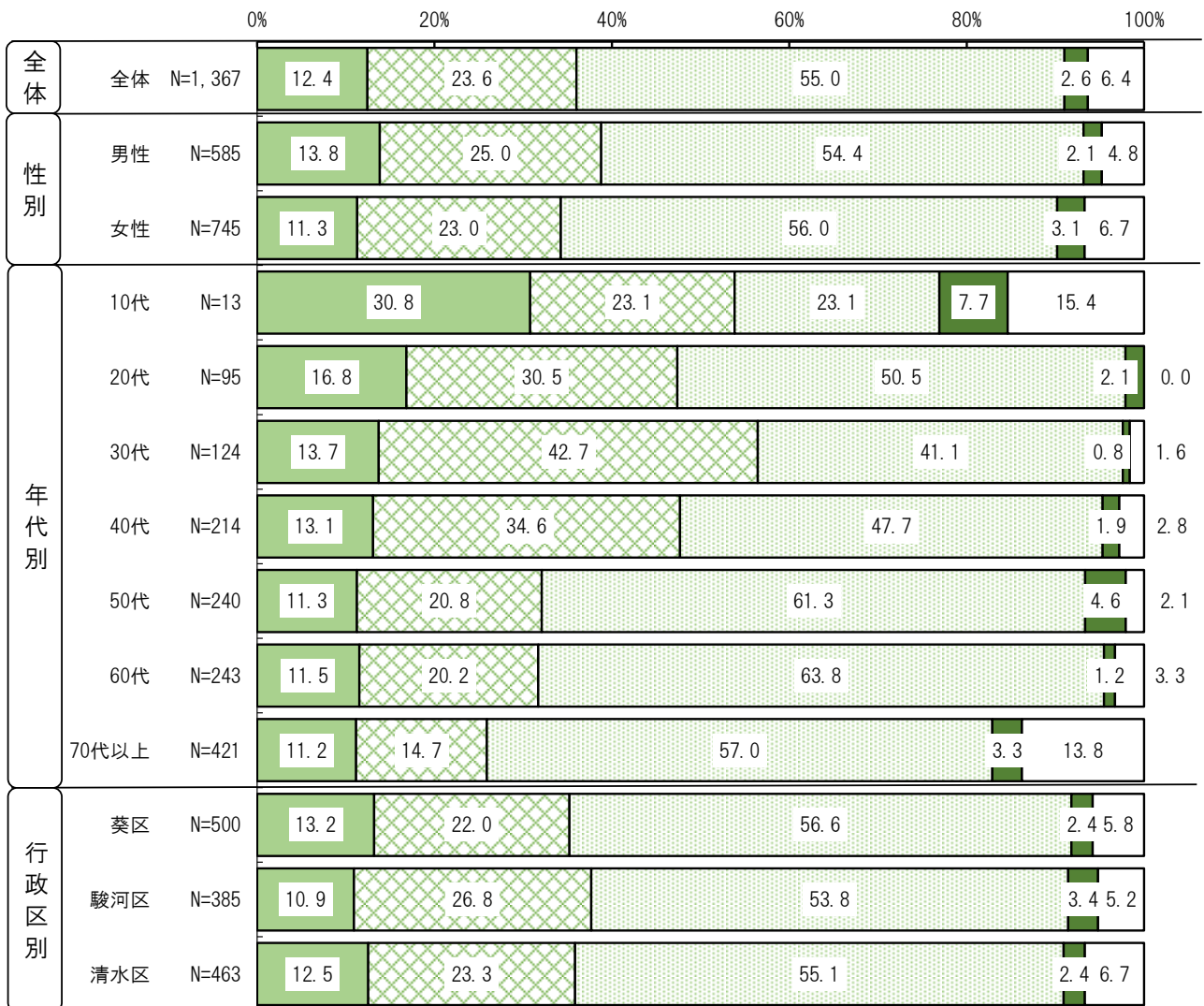
行政区別でみると、「出所した後に仕事に就けるように支援する」は葵区59.6%、清水区59.2%、駿河区56.1%の順になっています。



問5 あなたは、犯罪をした人の立ち直りに協力したいと思いますか。  
(○は1つ)

犯罪をした人の立ち直りに協力したいと思うかについては、「わからない」55.0%と最も多く、次いで「協力したくない」23.6%、「協力したい」12.4%となっています。

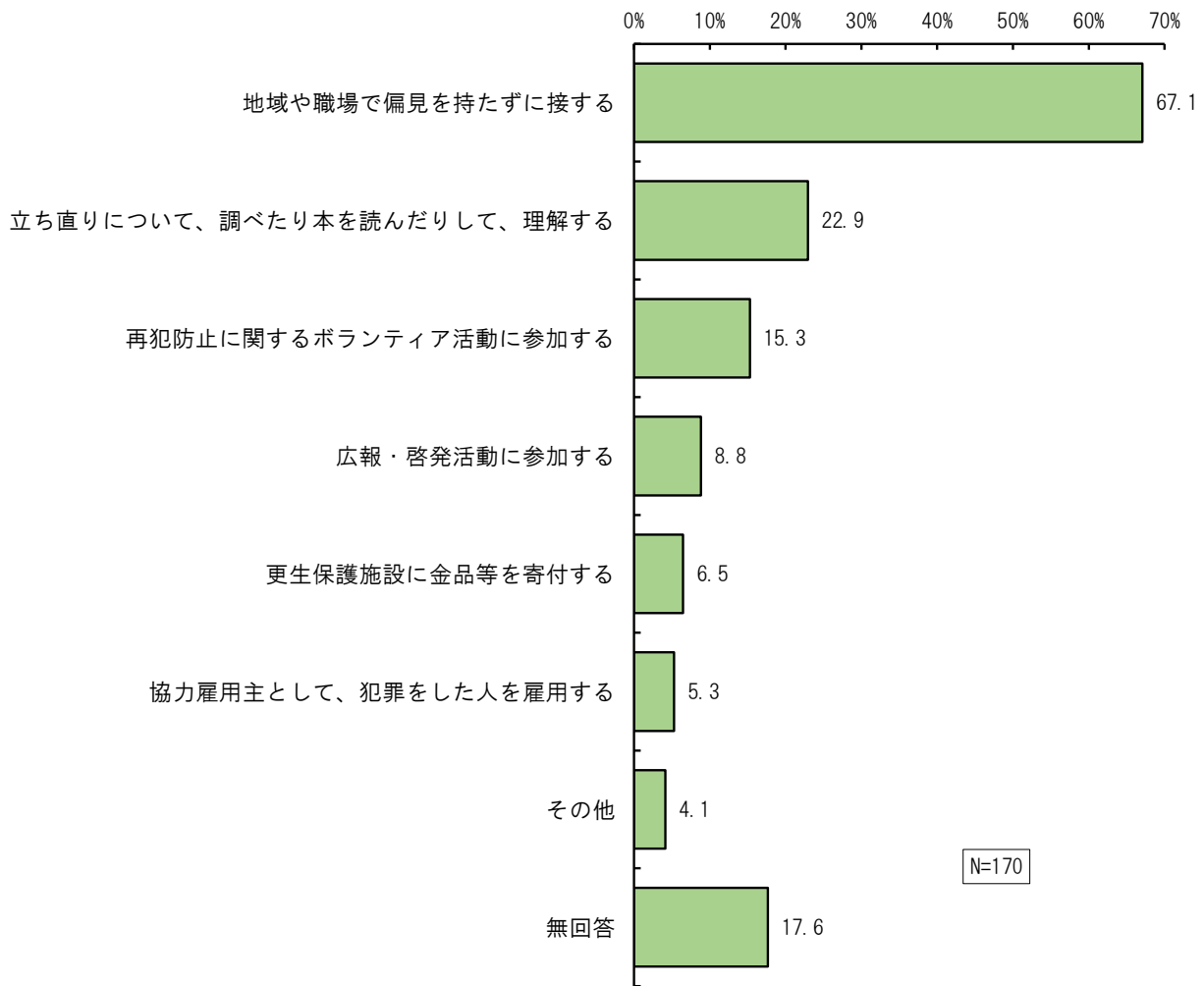
■ 協力したい    ■ 協力したくない    ■ わからない    ■ その他    □ 無回答



性別でみると、「協力したい」は男性13.8%、女性11.3%となっています。  
年代別でみると「協力したい」は10代30.8%、20代16.8%、30代13.7%の順になっています。  
行政区別でみると、「協力したい」は葵区13.2%、清水区12.5%、駿河区10.9%の順になっています。

問5で「1 協力したい」と回答した方に伺います。  
 問5-1 どのような形で協力をしたいと思いますか。  
 (〇はいくつでも)

どのような形で協力をしたいと思うかについては、「地域や職場で偏見を持たずに接する」67.1%と最も多く、次いで「立ち直りについて、調べたり本を読んだりして、理解する」22.9%、「再犯防止に関するボランティア活動に参加する」15.3%、となっています。



単位：(%)

		調査数(人)	地域や職場で偏見を持たずに接する	立ち直りについて、調べたり本を読んだりして、理解する	再犯防止に関するボランティア活動に参加する	広報・啓発活動に参加する	更生保護施設に金品等を寄付する	協力雇用主として、犯罪をした人を雇用する	その他	無回答
全体		170	67.1	22.9	15.3	8.8	6.5	5.3	4.1	17.6
性別	男性	81	59.3	17.3	12.3	11.1	6.2	6.2	3.7	23.5
	女性	84	75.0	29.8	17.9	6.0	6.0	4.8	4.8	13.1
年代別	10代	4	25.0	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0
	20代	16	56.3	12.5	18.8	0.0	0.0	0.0	0.0	43.8
	30代	17	52.9	23.5	23.5	11.8	5.9	5.9	5.9	29.4
	40代	28	71.4	39.3	10.7	0.0	0.0	10.7	7.1	14.3
	50代	27	59.3	29.6	22.2	7.4	7.4	0.0	7.4	22.2
	60代	28	71.4	17.9	7.1	10.7	10.7	7.1	7.1	10.7
	70代以上	47	80.9	17.0	14.9	14.9	8.5	6.4	0.0	6.4
行政区別	葵区	66	69.7	22.7	19.7	10.6	3.0	1.5	3.0	18.2
	駿河区	42	52.4	28.6	7.1	7.1	11.9	9.5	2.4	21.4
	清水区	58	75.9	20.7	15.5	6.9	5.2	6.9	6.9	15.5

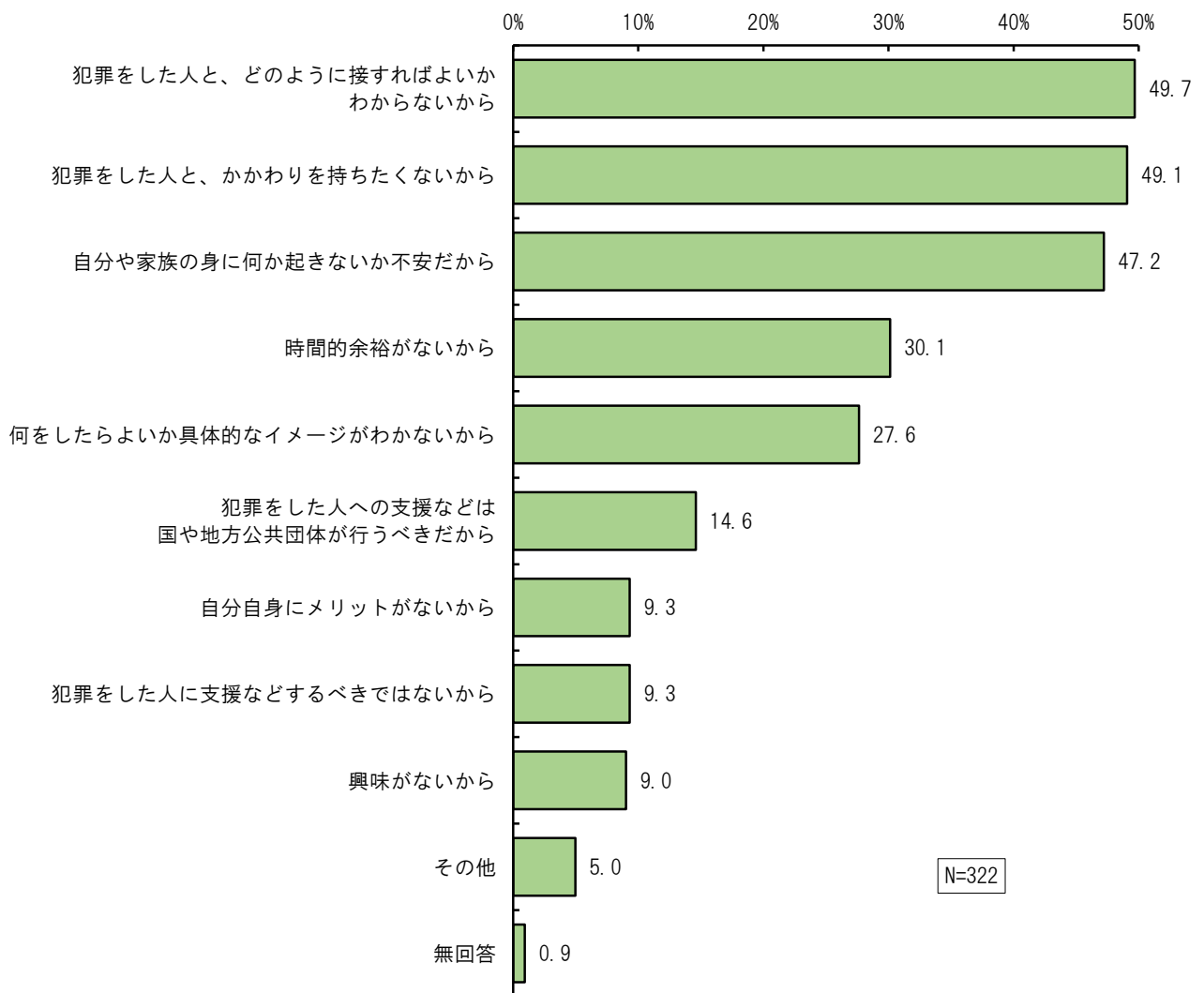
性別でみると、「地域や職場で偏見を持たずに接する」は男性59.3%、女性75.0%となっています。「立ち直りについて、調べたり本を読んだりして、理解する」は男性17.3%、女性29.8%となっています。

年代別でみると、「地域や職場で偏見を持たずに接する」は70代以上80.9%、40代、60代71.4%、50代59.3%の順になっています。「立ち直りについて、調べたり本を読んだりして、理解する」は40代39.3%、50代29.6%、10代25.0%の順になっています。

行政区別でみると、「地域や職場で偏見を持たずに接する」は清水区75.9%、葵区69.7%、駿河区52.4%の順になっています。

問5で「2 協力したくない」と回答した方に伺います。  
 問5-2 協力したくない理由は何ですか。  
 (〇はいくつでも)

協力したくない理由については、「犯罪をした人と、どのように接すればよいかわからないから」49.7%と最も多く、次いで「犯罪をした人と、かかわりを持ちたくないから」49.1%、「自分や家族の身に何か起きないか不安だから」47.2%、「時間的余裕がないから」30.1%、「何をしたらよいか具体的なイメージがわからないから」27.6%となっています。



単位：(%)

		調査数(人)	よ犯罪をした人と、どのよう に接すればよいかわからないから	犯罪をした人と、かかわり を持ちたくないから	自分や家族の身に何か起き ないか不安だから	時間的余裕がないから	何をしたらよいか具体的な イメージがわからないから	犯罪をした人への支援など は国や地方公共団体が行うべきだから	自分自身にメリットがない から	犯罪をした人に支援などす るべきではないから	興味がないから	その他	無回答
全体		322	49.7	49.1	47.2	30.1	27.6	14.6	9.3	9.3	9.0	5.0	0.9
性別	男性	146	41.8	52.1	46.6	28.8	25.3	15.8	15.1	11.6	11.6	6.8	0.0
	女性	171	56.7	46.8	48.0	31.6	29.8	12.9	4.7	7.6	7.0	3.5	1.8
年代別	10代	3	33.3	100.0	33.3	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0
	20代	29	41.4	55.2	51.7	44.8	37.9	24.1	17.2	27.6	20.7	3.4	0.0
	30代	53	50.9	50.9	58.5	35.8	22.6	17.0	17.0	11.3	9.4	1.9	0.0
	40代	74	36.5	48.6	45.9	28.4	21.6	9.5	9.5	2.7	4.1	5.4	0.0
	50代	50	58.0	44.0	52.0	42.0	28.0	18.0	12.0	10.0	6.0	6.0	0.0
	60代	49	63.3	49.0	38.8	24.5	32.7	8.2	4.1	8.2	8.2	6.1	0.0
	70代以上	62	53.2	48.4	41.9	14.5	32.3	16.1	0.0	8.1	12.9	6.5	4.8
行政区別	葵区	110	53.6	51.8	39.1	27.3	30.9	15.5	9.1	10.0	6.4	6.4	1.8
	駿河区	103	47.6	45.6	49.5	29.1	21.4	14.6	10.7	10.7	13.6	3.9	0.0
	清水区	108	48.1	50.0	53.7	33.3	30.6	13.0	8.3	7.4	7.4	4.6	0.9

性別でみると、「犯罪をした人と、どのように接すればよいかわからないから」は男性41.8%、女性56.7%となっています。「犯罪をした人と、かかわりを持ちたくないから」は男性52.1%、女性46.8%となっています。「自分や家族の身に何か起きないか不安だから」は男性46.6%、女性48.0%となっています。

年代別でみると、「犯罪をした人と、どのように接すればよいかわからないから」は60代63.3%、50代58.0%、70代以上53.2%の順になっています。

行政区別でみると、「犯罪をした人と、どのように接すればよいかわからないから」は葵区53.6%、清水区48.1%、駿河区47.6%の順になっています。